

保証書付

クリナップ®

キッチンから、笑顔をつくろう

# 取扱説明書

## コンパクトキッチン コルティ®

このたびはクリナップ商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、みなさまに商品を安全にそして長い間ご使用いただくために、注意事項やお手入れ方法についてまとめたものです。  
ご使用前には必ずお読みいただき、以後も手近に保管し、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

# 適応機種

この取扱説明書は以下の商品に適応します。

コンパクトキッチン「コルティ」

## もくじ

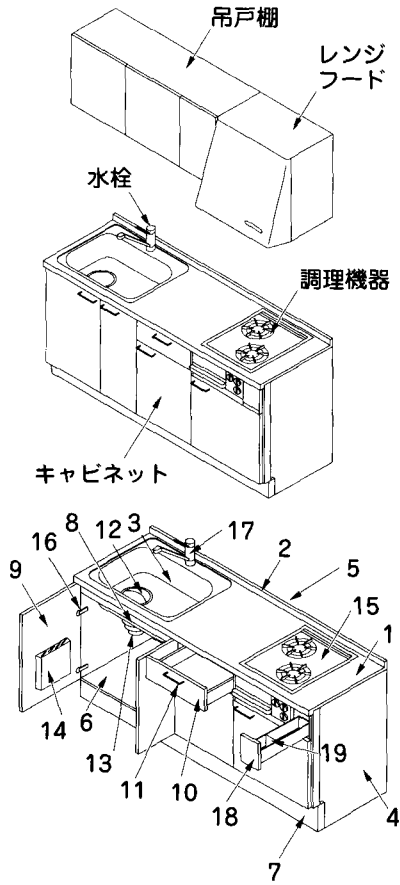
●各部のなまえ	2
キッチンセットの参考図	2
●安全にお使いいただくために	3~8
●ご使用方法について	9~15
シンクやワークトップのさびやきずなどを防ぐために	9
排水トラップの使い方	10
キャビネットの使い方	11
包丁差しの使い方	11
引き出しの脱着・調整のしかた	12
扉の調整のしかた	13
取っ手の調整のしかた	13
ワークトップ上に炊飯器などを置いて使う場合	13
扉開放防止部品付キャビネット（オプション）の使い方	13
棚板の取り外しと取り付けのしかた	14
コンパクトボックスの使い方	15
●お手入れ方法について	16~19
ステンレスワークトップ、ステンレスシンク、排水プレート・排水フタのお手入れ	16
人工大理石ワークトップのお手入れ	16
排水トラップのお手入れ	17
包丁差しのお手入れ	17
樹脂部品のお手入れ	18
キャビネット、扉のお手入れ	18
丁番のお手入れ	18
鏡のお手入れ	18
水栓のお手入れ	19
機器類のお手入れ	19
CAボードのお手入れ	19
その他の機器のお手入れ	19
●修理を依頼するとき	20
●廃棄処分について	20
●保証書について	22

# 各部のなまえ

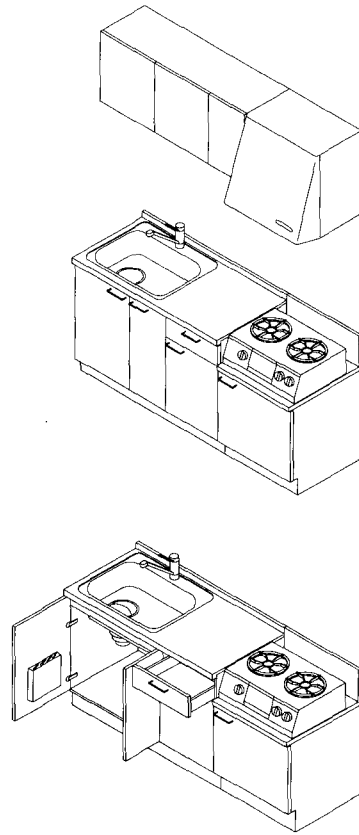
この取扱説明書では、使用上支障のない範囲で略図を使用し、または一部実際の商品と異なる部分があります。  
 ご不明な点は、お手数ですが裏表紙のクリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。  
 下図は、キッチンセットの参考図です。商品・種類によって左右勝手・扉・シンクなどが下図と異なります。

## ■キッチンセットの参考図

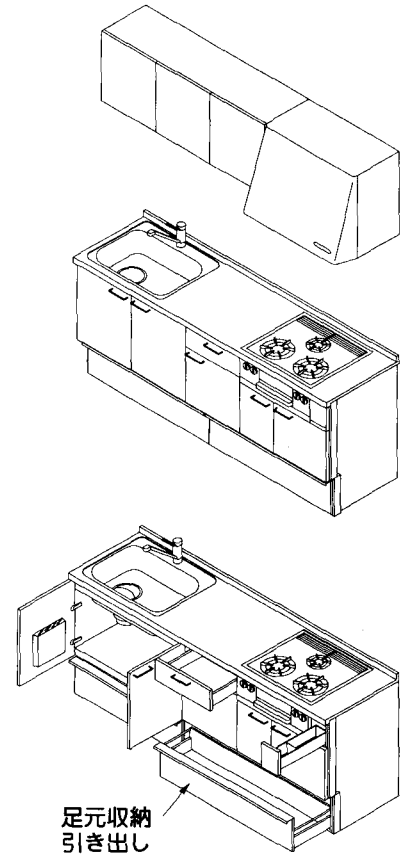
〈ベーシックタイプ〉



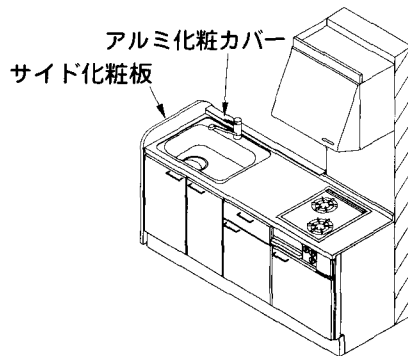
〈フリーコンロタイプ〉



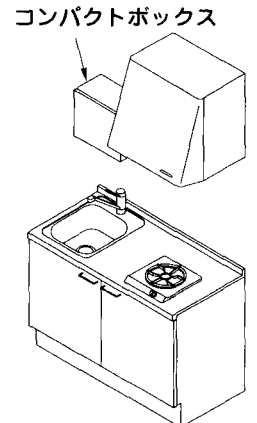
〈足元収納タイプ〉



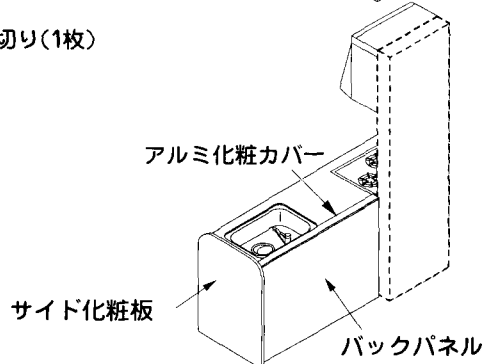
〈コンパクト対面〉



〈コンパクトボックス〉





- |          |                                 |
|----------|---------------------------------|
| 1…ワークトップ | 11…取っ手                          |
| 2…バックガード | 12…排水プレート                       |
| 3…シンク    | 13…排水トラップ                       |
| 4…側板     | 14…包丁差し<br><small>ほうちょう</small> |
| 5…背板     | 15…調理機器                         |
| 6…底板     | 16…丁番<br><small>ちょうばん</small>   |
| 7…けこみ板   | 17…水栓                           |
| 8…補助幕板   | 18…コンロ横引き出し                     |
| 9…扉      | 19…コンロ横引き出し仕切り(1枚)              |
| 10…引き出し  |                                 |






# 安全にお使いいただくために

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結び付くものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

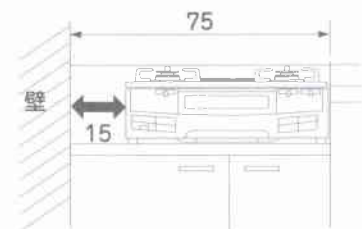
 <b>警告</b>	この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。

	このような図記号は、商品の取り扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、商品の取り扱いにおいて、注意を喚起するための図記号です。
	この図記号は、商品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

## **警告**

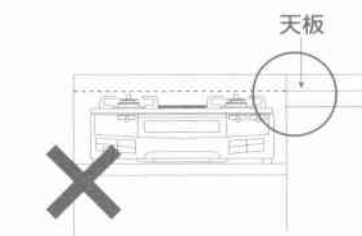
- ◎フリーコンロタイプ・間口75cmの調理機器台の場合で、横壁面が防火上の措置が施されていないときは、調理機器を壁から15cm以上離して設置してください。離していない場合は、火災の原因になります。



- ◎フリーコンロタイプ・間口75cmの調理機器台の場合で、横壁面がCAボードまたはクリン壁パネルで仕上げられているときは、調理機器を壁から15cm以上離して設置してください。離していない場合は、熱で表面が変色するおそれがあります。



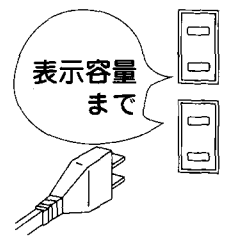
- ◎右図のように天板より低い調理機器を設置しないでください。調理機器の熱により、キャビネットなどが加熱し、火災の原因になることがあります。



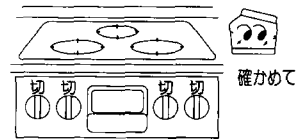
# 安全にお使いいただくために

## 警告

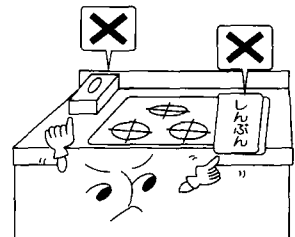
◎電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具を使わないでください。



◎調理機器の使用後やお出かけのときは、スイッチが「切」になっていることを確かめてください。  
周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。



◎調理機器の上や周りには、燃えるものを絶対に置かないでください。  
スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。

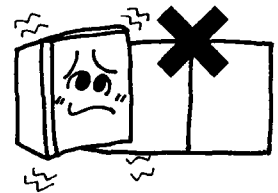


## 注意

◎調理機器の使用時や使用直後は、調理機器周辺に手を触れないでください。  
放熱する熱などで熱くなり、やけどのおそれがあります。



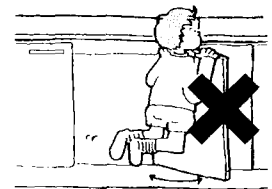
◎ワークトップやキャビネット、扉、ボードなどに加工や改造をしないでください。故障や破損の原因になります。



◎扉が傾いたり、ガタついているときは、<sup>ちゅうばん</sup> 丁番のねじを締め直してください。

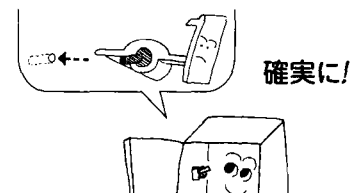
扉が落ちて、けがをするおそれがあります。

※扉の調整のしかたは、13ページをお読みください。



◎扉や引き出しにぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。

扉や取っ手、および引き出しが外れて、けがをするおそれがあります。



◎棚受けダボは確実に奥まで差し込んでください。  
棚板が落下して、けがをするおそれがあります。

# 安全にお使いいただくために

## ⚠ 注意

◎吊戸棚や各キャビネットへの収納は、下記の重さを目安としてご使用ください。また、収納物を平均に載せるようにしてください。

重量が下記の限度を上回ったりかたよったりすると、棚板や引き出しの破損につながったり、載せているものが落ち、けがをするおそれがあります。

棚板1枚……………限度約 200N (約20kg) (直径26cm大皿〈約7.5N (約750g)〉×25枚程度)

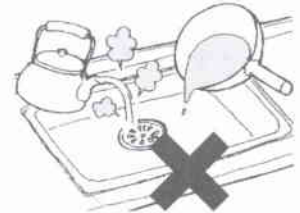
引き出し1段……………限度約 50N (約 5kg)

足元収納引き出し1段……………限度約120N (約12kg)



◎てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。

排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。

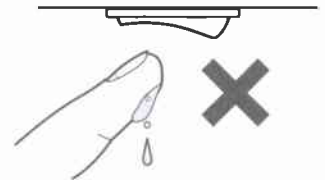


◎包丁差しの固定ねじがゆるんでガタつきが発生したときは、ねじを締め直してください。

包丁差しが外れてけがをするおそれがあります。



◎ぬれた手で電気製品を操作しないでください。  
感電や、故障のおそれがあります。



◎コンパクトボックス天板の上にものを置かないでください。

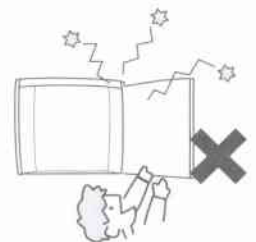
ものが落下し、けがをするおそれがあります。



◎鏡扉は、勢いよく開閉しないでください。

また、引っ張ったり、ぶら下がったりするなど、無理な開閉は避けてください。

鏡が割れ、けがをするおそれがあります。



◎鏡扉にフライパンなどをあてないでください。

鏡が割れ、けがをするおそれがあります。

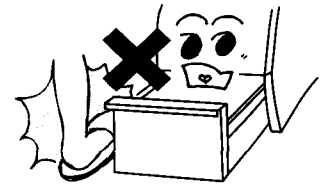


# 安全にお使いいただくために

## ⚠ 注意

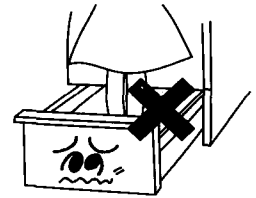
◎足元収納引き出しを引き出したまま、作業しないでください。

足をぶつかけたり、手に持っているものを落としたりして、思わぬけがをするおそれがあります。



◎足元収納引き出しを引き出して、足場代わりにしないでください。

転倒してけがをしたり、商品の破損をまねくおそれがあります。

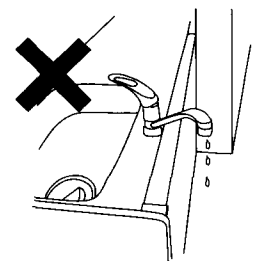


◎足元収納引き出しを引き出すときは、足元に注意して引き出してください。また、他の作業者やお子様など周囲の人にも注意してください。

足の指をはさみ込んで、けがをするおそれがあります。

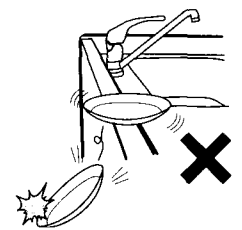


◎コンパクト対面は、シンク以外で吐水しないでください。水栓の吐水パイプを回しすぎると、キッチンや床をぬらすおそれがあります。



◎コンパクト対面アルミ化粧カバーの上にものを置かないでください。

奥行きが浅いので、ものが落下し、けがをするおそれがあります。



# 安全にお使いいただくために

## ⚠ 注意

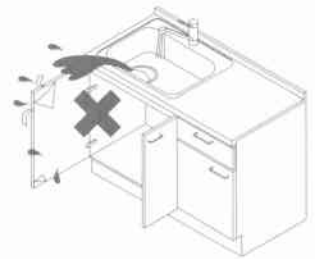
◎コンパクト対面で、ダイニング側の床面に水などが飛び散ったときには、すぐにふき取ってください。  
足を滑らせて転んでけがをするおそれがあります。



◎コンパクト対面で、ダイニング側バックパネルに水などがたれたときには、すぐにふき取ってください。  
変色、はがれ、ふくれなどのおそれがあります。

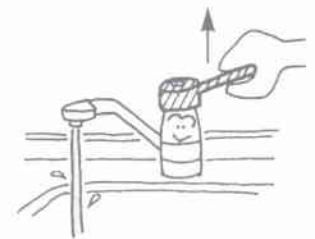


◎扉・鏡扉・サイド化粧板に水などがたれたときには、すぐにふき取ってください。  
変色・変質の原因になります。



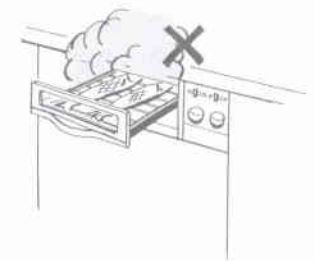
## 水栓

◎混合水栓を使用するときは、必ず水を先に出してください。  
湯を先に出すと、水栓および熱湯で、やけどをするおそれがあります。特に、小さいお子様のいらっしゃるご家庭では気をつけてください。



## 組込機器類など

◎調理機器のグリル扉を開けたまま、グリルを使わないでください。  
機器上部が変色したり、ワークトップが焦げたり、破損することがあります。また、隣接する扉が変形することがあります。



◎キッチンに組み込まれている機器、市販の調理機器などについては、それぞれの商品に付属の取扱説明書および商品本体に表示されている事項をお守りください。  
使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。





# 安全にお使いいただくために

## 注意

### 洗剤類

- ◎台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他薬品類は、それぞれの容器などに表示されている事項をお守りください。  
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類がいたみ、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。
- ◎台所では成分表示のない洗剤類、台所以外の用途である洗剤類は使用しないでください。  
キッチン本体がいたみ、水漏れ事故や故障の原因になることがあります。
- ◎固形または粉末の塩素系の洗剤（ヌメリ取り剤など）を使用したり、近づけたりしないでください。  
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレスなどの金属やゴムの腐食・劣化およびさびを発生させ、水漏れにつながる場合があります。



# ご使用方法について

## ■シンクやワークトップのさびやきずなどを防ぐために

- ぬれた包丁・缶詰・塩・しょうゆ、または鉄製タワシなどステンレス製以外の金属を長時間放置しないでください。

さびの原因になります。



- ワークトップは、粒子の粗いクレンザー類や金属タワシなどで、表面をこすらないでください。

きずがつくおそれがあります。



- 漂白剤・硫酸・塩酸などの強酸、シンナー、ベンジンなどの溶剤によるお手入れは避けてください。

変質・変色・さびの原因になる場合があります。

また、扉や取っ手のお手入れには家具用ワックス、シンナー、ベンジン、かびとり剤などを使用しないでください。変色したり、つやや光沢がなくなることがあります。



- 本体およびワークトップに強い衝撃をあたえないでください。また、ワークトップに乗るようなことはおやめください。

破損の原因になるおそれがあります。



- ワークトップをまな板がわりに使用しないでください。きずがつくおそれがあります。



- 熱い油なべ、沸騰したやかんなど、熱いものをワークトップの上に直接置かないでください。

変色・変形・ふくれ（ステンレス製ワークトップの場合は、裏面接着剤のはがれによる）などのおそれがあります。

万一、置く場合は、なべ敷きなどを使用してください。



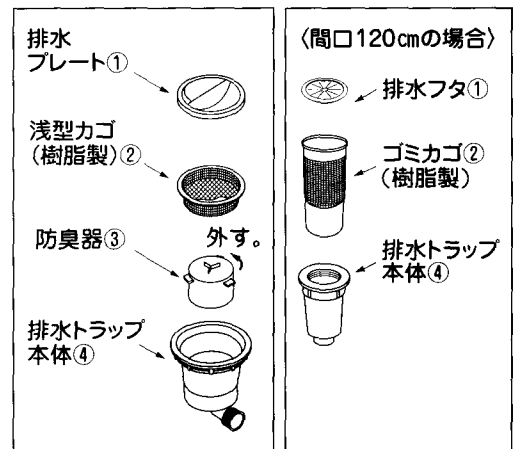
- 人工大理石ワークトップの上に、アルカリイオン整水器・食器洗い乾燥機など、ゴム脚・樹脂脚がついているものやゴム製品は直接ワークトップに触れないよう、置き台などで工夫してください。

長期間設置した場合は、接地面が変色してくることがあります。

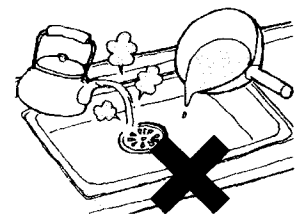
# ご使用方法について

## ■排水トラップの使い方

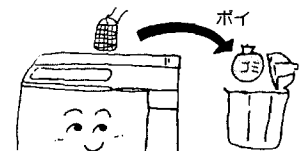
- 排水トラップは、右図の構成になっています。
- 排水トラップの役割は、封水することにより、排水管からの悪臭を防止し、防虫することです。
- 浅型カゴ②やゴミカゴ②は、調理クズを一時ためておくところです。必ず取り付けてください。  
取り付けないと、悪臭の原因になったり、調理クズなどが排水口に流れ込み、排水の流れが悪くなるおそれがあります。
- 防臭器③は、排水管からの悪臭を防止し、防虫するところです。  
間口120cmの場合は、ゴミカゴ②で排水管からの悪臭を防止しています。
- ※ゴミ処理およびお掃除の際は、①～③の順序で取り外してください。  
間口120cmの場合は、①～②の順序で取り外してください。
- ※防臭器③は、反時計回りに回すと簡単に取り外すことができます。
- ※お手入れ方法や取り外し方については、17ページをお読みください。



- ◎てんぷら油や多量の熱湯を、直接排水口に流さないでください。  
排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。  
また、てんぷら油などは、排水管のつまりの原因になります。

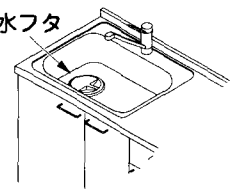


- 浅型カゴ②やゴミカゴ②にためたゴミは、半日以上ためると悪臭が発生する原因になりますので、こまめに捨ててください。



- 長期間使用しないときは、封水が蒸発しないよう、止水フタ（オプション）などでフタをしてください。

止水フタ



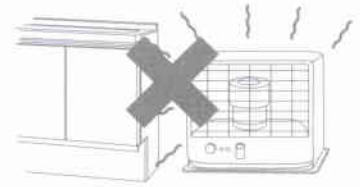
- ◎防臭器③は、トラップ本体内部の清掃と高圧洗浄を行う際に取り外すものです。  
通常使用の場合は取り外さないでください。  
排水管からの悪臭が発生します。



# ご使用方法について

## ■キャビネットの使い方

◎キッチン本体にストーブ・暖房器具などを近づけないでください。  
キャビネットや扉などの反りや変形の原因になるおそれがあります。



◎扉やパネルなどにテープや吸盤などを長期間取り付けたままにしないでください。  
変色、はがれ、ふくれなどのおそれがあります。



◎引き出し前板や扉に水をかけたまま放置しないでください。  
扉表面のふくれの原因になります。



◎足元収納引き出しの扉に家庭用ワックスなどが付着した場合は、すぐにふき取ってください。そのまま放置しますと、扉の変色の原因になるおそれがあります。



◎室内の温度や調理機器の使用時間・使用方法などによってコンロキャビネット及び隣接するキャビネットの庫内温度が上昇するので、収納物の保存には留意してください。  
温度変化によって劣化しやすい調味料や食材の保存や、長期保存は避けてください。保存にあたっては、調味料や食材に記載の保存方法に従ってください。

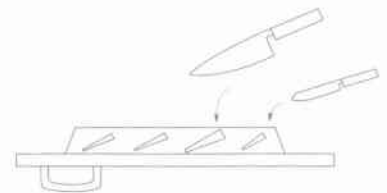


◎足元収納引き出しは、ライン取っ手の端部を持って開閉しないでください。  
扉がガタつき、引き出しにくいおそれがあります。



## ■包丁差しの使い方

●包丁<sup>ばうちょう</sup>を4本収納できます。包丁差し込み口は、3タイプあります。出刃包丁などの刃の厚さがある包丁は、厚さの太い方（右から2つめ）に収納してください。  
小さい果物ナイフなどは、厚さの薄い方（右端）に収納してください。

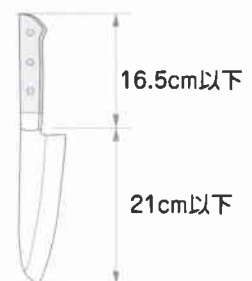


●包丁は、全長37.5cm以下、柄の長さ16.5cm以下、柄<sup>つか</sup>の下<sup>もと</sup>端から刃の先まで21cm以下のものが収納できます。

◎確実に包丁を差し込んでください。扉を開けたときに包丁がガタつき、思わぬけがをするおそれがあります。



◎包丁は水気をよくふき取って収納してください。  
ぬれたまま収納すると、扉や引き出しが変形・腐食するおそれがあります。



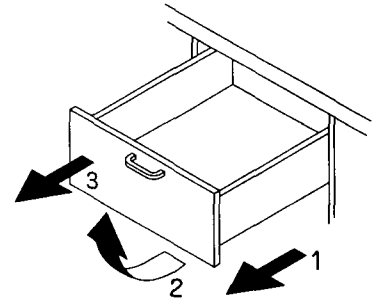
# ご使用方法について

## ■引き出しの脱着・調整のしかた

### ●引き出しの脱着のしかた

- 引き出しをストップするところまで引き出し、持ち上げながら引くと外れます。
- 引き出しを取り付けるときは、上記と逆の手順で取り付けてください。

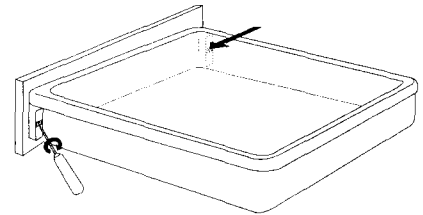
※引き出しを脱着するときは、収納物を出してください。



### ●引き出し前板の調整のしかた

〈調理スペース部引き出しの場合〉

引き出し外側の引き出し前板を固定している3本のねじの中央のねじを、⊕ドライバーでゆるめてください。次に、引き出し前板の位置を調整し、ねじを締め直してください。



◎ねじのゆるめすぎには気をつけてください。

引き出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

〈コンロ横引き出しの場合〉

前板を固定しているねじは長穴になっていて、前板の上下調整をすることができます。ねじをゆるめて調整してください。

調整後、必ずねじを締め直してください。

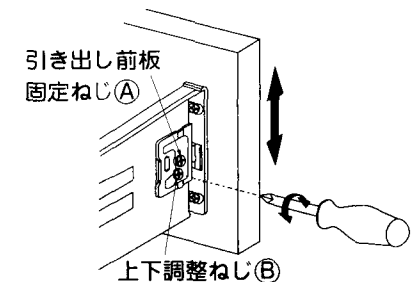
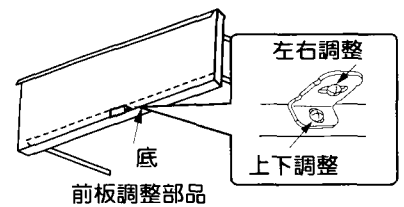
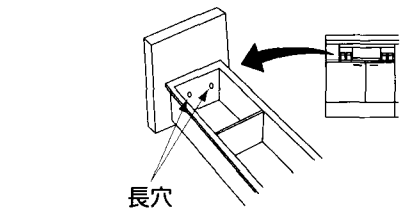
〈足元収納引き出しの場合〉

### ●引き出し前板の調整の前に

- 扉裏面と引き出し底板に前板調整部品がついています。引き出し調整の際は、ねじをゆるめて調整してください。調整後、必ずねじを締め直してください。

#### ●上下調整

- (1)引き出し両側面にある引き出し前板固定ねじⒶを⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)上下調整ねじⒷで引き出し前板の位置を調整してください。
- (3)引き出し前板固定ねじⒶを必ず締め直してください。

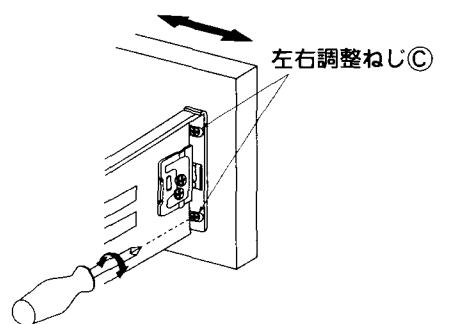


◎ねじのゆるめすぎには気をつけてください。

引き出し前板が落下して、けがをするおそれがあります。

#### ●左右調整

- (1)引き出し両側部にある計4本の左右調整ねじⒸを、⊕ドライバーでゆるめてください。
- (2)引き出し前板の位置を調整してください。
- (3)4本の左右調整ねじⒸを必ず締め直してください。



# ご使用方法について

## ■扉の調整のしかた

◎扉・鏡扉を調整する場合は、ねじのゆるめすぎに気をつけてください。ねじをゆるめすぎると扉・鏡扉が落ちて、けがをするおそれがあります。

●調整前に<sup>ちょうばん</sup>丁番、座のゆるみがないことを確認してください。

ゆるみがある場合は、しっかり締め付けてください。

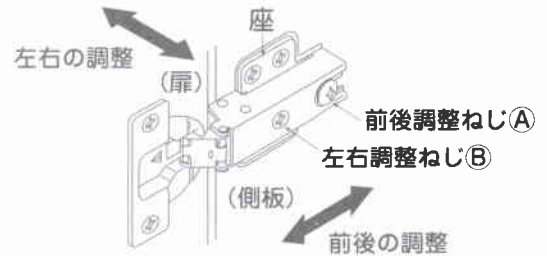
### ●前後調整のしかた

前後調整ねじ①をゆるめ、扉の前後を合わせた後、再び前後調整ねじ①をしっかり締め付けてください。

扉が前後に動かない場合は、左右調整ねじ②を少しゆるめてください。

### ●左右調整のしかた

前後調整ねじ①を締めたまま調整してください。左右調整ねじ②を反時計回りに回すと側板と扉の間隔は狭くなり、時計回りに回すと側板と扉の間隔は広がります。調整終了後、必ず前後調整ねじ①をしっかり締め直してください。



## ■取っ手の調整のしかた

●取っ手のねじがゆるんだときは、⊕ドライバーでねじを締め付けてください。



## ■ワークトップ上に炊飯器などを置いて使う場合

●吊戸棚に直接蒸気がかかるような使い方をすると、<sup>けつろ</sup>結露により水滴がつき、キャビネットの塗装がはがれたり、ふくらんだりする場合があります。

水滴を乾いた布でふき取ってください。



## ■扉開放防止部品付キャビネット（オプション）の使い方

●扉開放防止部品は、地震などのゆれにより、ロック機構が働き、扉が開かなくなります。使用環境、または状況など（建物の構造・階数、吊戸棚の収納状態、振動の大きさ・性質）により、性能を十分に発揮できない場合がありますので、ご注意ください。

なお、収納物の破損など（損害）については、補償の対象になりません。

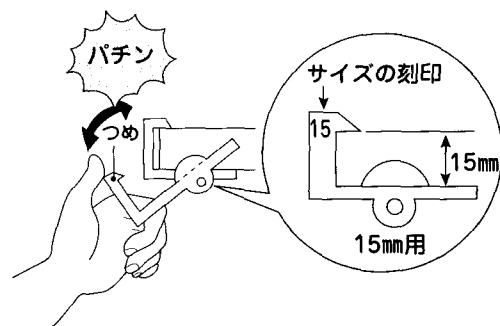
●地震が終わり、ゆれが止まると、自動的にロックが解除されます。ただし、収納物が扉を押した状態でロックされたままになっている場合は、収納物が破損しないように扉を奥へ静かに閉めてください。自動的にロックが解除されます。その際は、収納物が落下しないように十分ご注意ください。

# ご使用方法について

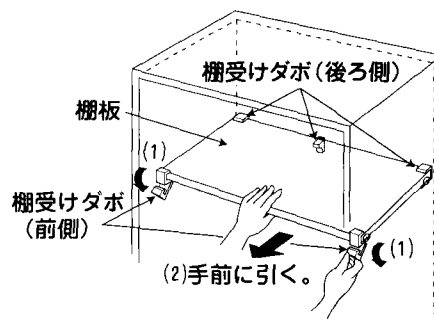
## ■棚板の取り外しと取り付けのしかた

### ●棚板の取り外し方

- (1)前側の左右の棚受けダボのつめ部分を、棚板を押さえながら、“パチン”と音がして外れるまで手前へ強く引いてください。



- (2)棚板を前へ引いて取り外してください。



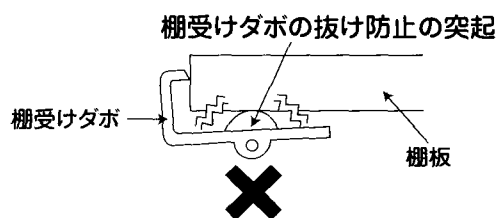
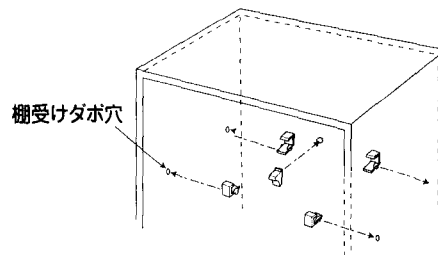
### ●棚板の取り付け方

- (1)右図のように、棚受けダボを棚受けダボ穴に根元まで差し込んでください。

※幅の大きい棚板は、キャビネット背板の中央部分にも棚受けダボがあります。

※差し込みが浅いと、棚板が棚受けダボの抜け防止の突起部分にあたり、棚受けダボが破損するおそれがあります。

※棚板をセットするときは、棚受けダボにある「抜け防止の突起」を変形させないでください。  
棚板のガタつきの原因になります。



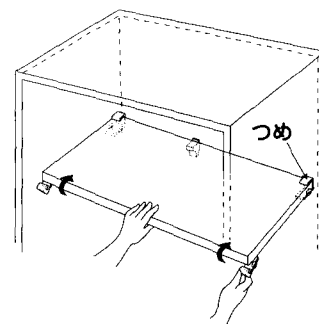
- (2)まず、後ろ側の棚受けダボのつめに棚板をしっかりとめ込んでください。

- (3)棚板を押さえながら、前側の棚受けダボを下から強く押し上げてください。

つめが棚板にはめ込まれ、“パチン”という音がするまで押し上げてください。

- (4)棚板にガタつきがないか、確認してください。

※ガタつきがある場合は、再度取り付け直してください。



# ご使用方法について

## ■コンパクトボックスの使い方

●洗顔、整髪、コンタクトレンズの装着などができるように鏡扉になっています。

◎下記の重さを目安として収納してください。  
また収納物を平均に載せるようにしてください。

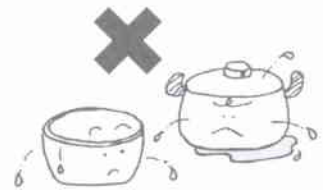
棚板……………限度約 50N (約 5kg)

底板……………限度約100N (約10kg)

◎ぬれたものを収納しないでください。  
扉やキャビネットのふくれの原因になります。

◎コンタクトレンズ用品、化粧品、クレンジングフォームなどがついたら、スポンジか柔らかい布に中性洗剤を含ませてふき取ってください。  
扉やキャビネットの変色・変質のおそれがあります。

◎鏡扉を開けたまま、洗顔などしないでください。  
頭などをぶつけてけがをするおそれがあります。





# お手入れ方法について

## ■ステンレスワークトップ、ステンレスシンク、排水プレート・排水フタのお手入れ

### 通常汚れ

中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めにふいてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に乾いた布でからぶきしてください。

### 落ちにくい汚れ

粒子の細かいクレンザー（液体クレンザーなど）を用いてください。仕上げは、通常汚れの場合と同様に行ってください。

## ■人工大理石ワークトップのお手入れ

### 通常汚れ

中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジまたは水を含んだ布につけて、強めにふいてください。汚れが落ちたら、水を含んだ布で洗剤をふき取り、最後に乾いた布でからぶきしてください。

### 落ちにくい汚れ

液体クレンザーと水を含んだナイロンタワシで、円を描くようにふいてください。仕上げは、通常汚れの場合と同様に行ってください。

### きずがついたとき

液体クレンザーと目の細かいサンドペーパー（400番くらい）を使ってみがいてください。きずが深い場合は、最初に目の粗いサンドペーパー（240番くらい）を用い、その後、目の細かいサンドペーパー（400番くらい）でみがいてください。仕上げは、通常汚れの場合と同様に行ってください。

※汚れやきずのお手入れをした箇所と、その周辺に光沢の違いが見られる場合は、液体クレンザーと水を含んだスポンジで、さらに全体をみがいてください。

### 深いきずや欠けが発生したとき

お買い求めの販売店、または裏表紙のクリナップカスタマーセンターまでご連絡ください。ただし、きず・欠けの状況により、修理不可能の場合もあります。ご了承ください。

# お手入れ方法について

## ■排水トラップのお手入れ

●排水プレート①または排水フタ①、浅型カゴ②またはゴミカゴ②の汚れは、週に1回以上、中性洗剤（またはせっけん液）を使用して汚れを落としてください。

●防臭器③、排水トラップ本体④のお手入れは月に1回を目安に行い、においやつまりを感じたら、そのつど行ってください。汚れは、中性洗剤（またはせっけん液）をスポンジや洗浄ブラシなどにつけて、こすり落としてください。汚れが落ちたら、洗剤をきれいに洗い流してください。防臭器③、排水トラップ本体④に汚れが残ったまま防臭器③を取り付けると、配管から臭気がシンク側へ漏れて悪臭の原因になります。

※ゴミ処理およびお掃除の際は、①～③の順序で取り外してください。

間口120cmの場合は、①～②の順序で取り外してください。

※防臭器③は、反時計回りに回すと簡単に取り外すことができます。

◎集合住宅などで行う排水管洗浄業者様による排水管の集中洗浄（高圧洗浄）の場合は、排水トラップ本体④に高い水圧をかけないように打ち合わせしてください。排水器具などが変形し、水漏れの原因になることがあります。また、集中洗浄（高圧洗浄）の際に使用するホースは樹脂製を推奨します。

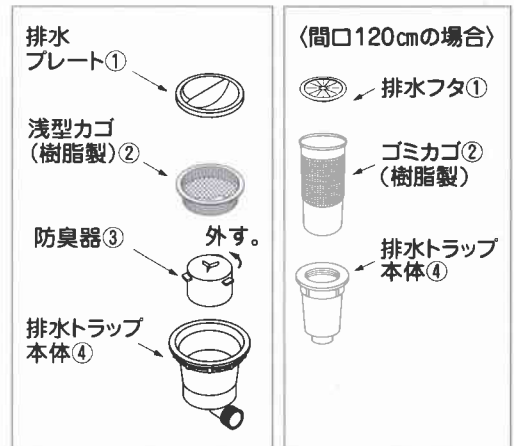
●高圧洗浄を行う場合は、防臭器③またはゴミカゴ②を取り外してください。防臭器③は反時計回りに回せば取り外せます。

洗浄後は、防臭器③を時計回りに回して取り付けてください。排水ホースで接続されている場合は、高圧洗浄はできません。直管配管している場合のみ高圧洗浄が可能です。

## ■包丁差しのお手入れ

●薄めた中性洗剤を布などに含ませ、汚れを落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、からぶきしてください。

◎包丁差しを固定しているねじは、外さないでください。包丁の落下につながります。



# お手入れ方法について

## ■樹脂部品のお手入れ

- 薄めた中性洗剤を布などに含ませ、汚れを落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、からぶきしてください。
- 洗浄力の強い洗剤成分、または油煙などの油成分を付着したまま放置すると、ひびや破損の原因になりますので、必ずふき取ってください。
- 油脂類、シンナー、酸性の洗剤、塩素系やアルカリ性の洗剤などは使用しないでください。ひびや破損の原因になるおそれがあります。

## ■キャビネット、扉のお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、乾いた布でからぶきしてください。
- ※家庭用ワックスは、変色の原因になる場合がありますので、使用しないでください。
- ※有機溶剤ではふかないでください。塗装が取れる場合があります。
- ※扉に付着した水滴は放置しないでください。扉の変色、はがれ、ふくれなどの原因になります。

## ■丁番のお手入れ

- ちやうばん丁番は、ときどき汚れやほこりを取り除いてください。  
また、ときどき潤滑油などを注油すると、開閉がなめらかになります。

## ■鏡のお手入れ

- (1)柔らかい布にガラスクリーナーを含ませて汚れをふき取ります。
- (2)ぬれた柔らかい布で洗剤分をふき取り、最後に乾いた柔らかい布でからぶきしてください。

◎ガラスクリーナーを使う場合は、あらかじめ目立たないところで変質、変色しないことを確認してご使用ください。  
また、研磨材入りの洗剤・研磨粒子入りの洗浄具（不織布など）やタワシは使用しないでください。  
すりきず、ひっかききずがつくおそれがあります。



◎鏡に洗剤（ガラスクリーナーを含む）、洗浄剤を直接ふりかけないでください。  
鏡裏面に侵入し、鏡の銀が腐食、変色、変質するおそれがあります。  
また、鏡に強酸性、強アルカリ性の液（トイレ洗浄剤・かび取り剤など）、アンモニア系、シンナー、ベンジンなどの揮発性物質は使用しないでください。  
鏡の表面、鏡の銀が腐食、変色、変質するおそれがあります。



# お手入れ方法について

## ■水栓のお手入れ

- 洗剤などが付着して汚れた場合は、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。
- クレンザー・酸性洗剤・漂白剤などは、めっき面をきずつけたりはがしたりしますので、絶対に使用しないでください。
- 詳しくは、水栓に付属の取扱説明書をお読みください。

## ■機器類のお手入れ

### (1)レンジフードのお手入れ

- レンジフードは汚れやすいところです。こまめにお手入れしてください。お手入れ方法は、はじめに薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて汚れを落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、乾いた布でからぶきしてください。
- グリスフィルターは、月に1回以上お手入れしてください。お手入れ方法は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で汚れを落とし、水ですすぎ洗いをして乾かしてください。
- 詳しくは、レンジフードに付属の取扱説明書をお読みください。

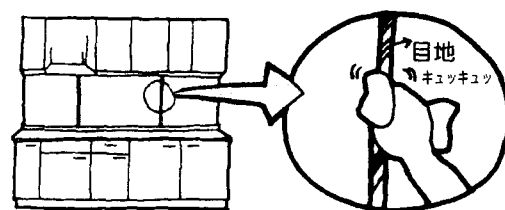
### (2)調理機器のお手入れ

- トッププレートは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて洗い、乾いた布で十分に水気をふき取ってください。
- バーナーキャップのお手入れは、柔らかめの歯ブラシや柔らかいスポンジを使ってください。水洗いした後、必ず綿などの柔らかい布で水気をふき取ってください。
- 詳しくは、調理機器に付属の取扱説明書をお読みください。

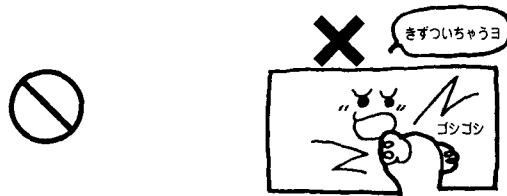
# お手入れ方法について

## ■CAボードのお手入れ

- 通常のお手入れは、綿などの柔らかい布でからぶきしてください。
  - 汚れは、薄めた中性洗剤をスポンジなどに含ませて落とします。次に、水を含んだ布で洗剤をふき取り、その後、綿などの柔らかい乾いた布でからぶきしてください。
  - ボード間の目地は、ゴミやあかがつきやすいので、こまめに汚れをふき取ってください。
- ※家庭用ワックスは、変色の原因になる場合がありますので、使用しないでください。
- ※有機溶剤でふかないでください。塗装が取れる場合があります。



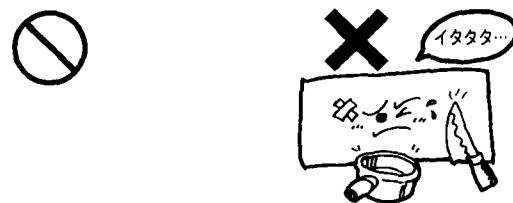
- ボード部は、粒子の粗いクレンザー類や金属タワシなどで、表面をこすらないでください。きずがつくおそれがあります。



- ボード部は、漂白剤・硫酸・塩酸などの強酸、シンナー、ベンジンなどの溶剤によるお手入れは避けてください。変質・変色する場合があります。



- ボードに強い衝撃をあたえないでください。また、かたいもの・鋭利なものをあてないでください。きずなどの損傷が生じるおそれがあります。



- ボード部にテープ類や吸盤を取り付けないでください。はがすときに、表面シートがはがれるおそれがあります。



## ■その他の機器のお手入れ

- 各機器に付属の取扱説明書をお読みください。

## 修理を依頼するとき

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、再度点検していただき、異常のあるときは、工事店・販売店、または裏表紙のクリナップカスタマーセンターまでお申し出ください。  
また、ご連絡いただく際は、キャビネット内に貼付してある検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo.もあわせてお知らせください。

〈キャビネット貼付シール〉

検査済証 クリナップ株式会社 機種名
CS No
ロット No 検査員

※CSNo.は、  
記載されていない  
場合もあります。

〈お客様メモ〉アフターサービスのご連絡に便利です。

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名			
	☎		

## 廃棄処分について

- この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

# 保証書について

## 保証書

◎ キッチン用

出張修理

シリーズ・品番	コルティ		
保証期間	取付・設置日から2年間	★取付・設置日	2013年 9月30.日
★お客様	ご住所	東京都品川区上大崎4-1-1-1903.	
	お名前	田中企業(株) 様	TEL (03) 3493-8100
★販売店	住所 店名	田中空間工房	TEL ( )
			◎ またはサイン

ご販売店様へ 上記★印欄は必ず記入してお渡してください。

### 無料修理規定

★印欄に記入がない場合は、商品に貼付されている検査済証に記載のロットNo.などから確認できる製造年月日より、保証期間の開始日を認定させていただきます。

本保証書は、取付・設置日から本保証書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間中は無料修理になりますので、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。

2. 修理が保証期間中の無料修理に該当するかどうか、また、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

3. ご転居の場合の修理依頼先は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合には、原則として有料にさせていただきます。

- (1) 使用上の故意・過失または不適切な修理や、改造による故障および損傷。
- (2) 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキンなど)の取り替えや修理、ストレーナーのゴミつまりなどによる故障および損傷。
- (3) お買い上げ後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
- (4) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)による故障および損傷。
- (5) 車両、船舶などに取付・設置された場合に生じる故障および損傷。
- (6) 仕上げの傷などで、お引き渡し時に申し出がなかったもの。
- (7) 瑕疵によらない自然の損耗、サビ、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
- (8) 維持管理の不備による汚れ、サビ、給水管、排水管のつまりなどの不具合。  
例えば、塩素系の洗剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用によるシンク、カウンターのサビや腐食。
- (9) 第三者による管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合。  
例えば、ハウスクリーニング業者が指定の洗剤以外のフリーニング剤を使用してシンク、カウンター、扉などに変色や腐食が生じた場合、また、禁止されている方法で洗剤などを噴霧あるいは塗布したことによって機器の作動不良が生じた場合。  
ならびに、浄化槽や洗剤槽から発生するガスによるシンクや金属部品の腐食。
- (10) タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸、強アルカリ性洗剤など)の使用により、発生した損傷。
- (11) 犬・猫・鳥・鼠などの小動物や虫などの害に起因する故障および損傷。
- (12) 取付・設置説明書に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および損傷。
- (13) 建築躯体の変形(強度不足、ゆがみ)など商品以外の不具合に起因する故障および損傷。
- (14) 異常電圧や指定外の燃料・電源(電圧・周波数)の使用および異常水質による故障および損傷。
- (15) 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- (16) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
- (17) 取付・設置完了後、引き渡し日までの間の管理などの不備による故障および損傷。
- (18) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは、保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった故障および損傷。
- (19) 本保証書のご提示がない場合。
- (20) 本保証書に取付・設置年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書などで左記内容がわかる場合はその限りではありません)、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (21) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

5. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

6. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本保証書は、明示した期間、条件の基において無料修理をお約束するものです。

したがって、本保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、下記クリナップカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※修理記録(年月日、修理内容、修理者名など)については、修理の際に修理伝票をお渡しいたしますので、大切に保管してください。


ご相談窓口： クリナップカスタマーセンター TEL 0120-126-174

## クリナップ株式会社

東京都荒川区西日暮里6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

ご使用にあたってご不明な点や、お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または下記クリナップカスタマーセンターまでお問い合わせください。

●アフターサービスのご用命

 **0120-126-174**

通話料  
無料

クリナップカスタマーセンター

ご依頼の際は、以下の内容をお知らせください。

- 検査済証の機種名・CSNo.・ロットNo. ●症状
- ご購入年月日 ●お名前・ご住所・お電話番号

受付時間:

**9:00～18:00**

\*ただし、1月1日(元旦)はお休みさせていただきます。

\*諸般の事情により営業時間が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの質の向上などを目的として、記録・録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://cleanup.jp/>に公表しております。

レンジフードフィルターなどの  
訪問販売に関するご注意

クリナップの名前をかたって、レンジフードの交換用フィルターなどを訪問販売したり、電話で注文を取ろうとする業者がありますが、当社とは一切関係ございませんので十分ご注意ください。

**クリナップ株式会社**

東京都荒川区西日暮里 6-22-22 〒116-8587 TEL 03(3894)4771

1206C-24-03  
1305C-2000-03



郵便はがき

116-8790

266

料金受取人払郵便

荒川支店承認

769

差出有効期間  
平成27年1月  
31日まで  
(切手不要)

東京都荒川区西日暮里6-22-22

クリナップ株式会社  
お客様登録係 行き



この度はクリナップ製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。  
以下のお客様登録欄にご記入をお願いいたします。

## 記載面保護シール

シールをストッパー(白い点線)の所まではがして、ご記入後、再びしっかりと貼り付けてご投函ください。

## お客様登録とアンケートご協力をお願い

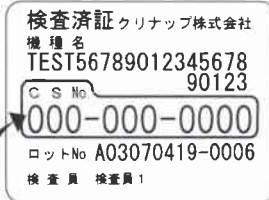
このたびは弊社商品をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
弊社では、更なるカスタマーサポートの充実を目指し、ご購入後のお客様とのより良いおつきあいをさせていただくための活動に取り組んでおります。  
この商品を末永くご愛用いただくため、「お客様登録カード」のご返送をお願いいたします。

お手数ではございますが、お客様登録欄(保護シールをはがして記入後、再びシールをお貼りください)ならびに裏面のアンケートの回答をご記入の上、ハガキ部分を切り離してご返送下さいますようお願い申し上げます。数点ご購入いただいても登録カードのご返送は1枚で結構です。なお、お客様登録は弊社ウェブサイト(<http://cleanup.jp/cs/member>)からもご登録できます。  
ご返送ご登録いただいた方にはお客様登録をさせていただきます。

※「クリナップスマイル会員」(有料サポートプログラム)の入会をご希望の方は、専用ハガキをご返送ください。(このハガキでは申し込みできません)。

## CS No. をご記入ください。

修理を弊社カスタマーセンターへご依頼された際、迅速に対応させていただきます。恐れ入りますが、できるだけお客様登録カードにCS No. (シーエスナンバー)のご記入をお願いいたします。CS No. は、検査済証シールに記載してあります。



- キッチンの場合 (シンクキャビネットの内側に貼ってあります)
- システムバスルームの場合 (浴室内壁パネルの上部に貼ってあります)
- 洗面化粧台の場合 (キャビネットの内側に貼ってあります)

CS No. はできるだけ  
ご記入下さい

※CS No. は記載されていない場合もあります。

お客様登録いただいた方に、弊社オリジナル「ぴかぴか読本」をプレゼント!

〈弊社からの情報提供にご同意いただいた方のみ〉



★『ぴかぴか読本(キッチン編)』『ぴかぴか読本(サニタリー編)』  
弊社の水廻り設備商品(キッチン/サニタリー)の日頃のお手入れの  
ポイントをわかりやすくまとめた小冊子。  
システムキッチンをお買い上げいただいたお客様にはキッチン編を、  
システムバス、洗面のお客様にはサニタリー編をそれぞれお送りします。  
登録カードをご投函いただいてから、お客様の元へ到着するまで1ヶ  
月ほどかかる場合がありますので、予めご了承下さい。

## 個人情報のお取り扱いについて

弊社ではお客様よりお預かりした個人情報(氏名・住所など)を保護するため、厳重な管理体制の下でお取り扱いを致します。本カードにご記入いただきました個人情報は、お客様登録をし、弊社および関係会社(クリナップテクノサービス株式会社、同社の特約サービス会社、商品供給元等)が以下の目的でのみ使用させていただきます。  
また、弊社の個人情報保護方針はクリナップホームページ<http://cleanup.jp/>に公表しております。

### 【お客様登録カードにおける個人情報の利用目的】

- ・弊社商品に関するアフターメンテナンスの実施
- ・弊社の商品開発やサービス向上へのフィードバック
- ・弊社からの定期的な情報、新たなサービスや新商品情報等のご提供  
(ご同意いただいた方のみ)
- ・弊社からの新たな調査協力のご案内(ご同意いただいた方のみ)
- ・お客様に提案するプラン、見積もりなどの提供

## 商品についてのお問い合わせ

商品についてのご質問・お問い合わせ、修理のご用命については  
下記窓口にて承ります。

クリナップ株式会社 カスタマーセンター

(通話料無料)

**0120-126-174**

受付時間 平日・土日・祝祭日: 9:00~18:00

(但し、1月1日はお休みとさせていただきます。)

※諸般の事情により受付時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

以下のアンケートにもご記入お願いいたします。

今回ご購入いただいた弊社商品	
1. システムキッチン 2. 洗面化粧台 3. システムバスルーム	
(システムキッチン)	
1. SS 2. クリンレディ 3. コルティ 4. ラクエラ 5. その他( ) 6. 不明	
(洗面化粧台)	
1. コンボ・システムタイプ(ティアリス/アクリアサルーン) 2. 単体タイプ(BTS/BTG/BTH) 3. S[エス] 4. ファンシオ/ファンシオプレイア 5. タイプ/名称不明	
(システムバスルーム)	
1. アクリアバス 2. hairo 3. その他( ) 4. 不明	
新しくした理由は次のうちどれですか。	
1. 新築 → (1. 注文住宅 2. 建売住宅 3. マンション) 2. リフォーム → (1. 注文住宅 2. 建売住宅 3. マンション)	
以下の項目について評価してください。	
・商品 1. 大変良い 2. 良い 3. 普通 4. 悪い 5. 大変悪い ・取付・設置 1. 大変良い 2. 良い 3. 普通 4. 悪い 5. 大変悪い	
(ショールームに行かれた方)	
・アドバイザーの対応 1. 大変良い 2. 良い 3. 普通 4. 悪い 5. 大変悪い	
今後、弊社より次のようなご連絡をさせていただくことがございますがご同意いただけますか?	
1) 新たなサービスや新商品情報等のご提供 (「ぴかぴか読本」等を予定)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2) 今後の商品開発やサービス向上 アンケート調査へのご協力	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
その他ご意見がありましたらお書き下さい。	